

北イタリア治安情勢通報

～ 観光都市ヴェネツィア、盗難被害後を絶たず

本格的な観光シーズンを迎え、確実な防犯対策を！～

街全体と潟が世界遺産に登録されている水の都ヴェネツィアは、その美しさを一目見ようと世界各地から多くの旅行者が訪れる一方で、その**旅行者を標的とした盗難被害が後を絶ちません**。

これまでもスリ等の盗難被害が当館に報告されてきたところ、先日伺ったヴェネツィア現地の治安当局によれば、**依然として盗難被害は多く、確実な防犯対策を行う必要**があることがわかりました。

ヴェネツィア観光を素敵な思い出とするためにも、下記の盗難傾向・手口を参考に防犯対策を行ってください。



1. 犯人像

- 東欧系人と思われる3～5人のグループ
- 身なりは整っており、あたかも現地で働いているかのように町に溶け込んでいる

2. 手口

- グループのうち一人（もしくは数名）が
・何かを聞く ・物を売る ・写真を撮ってあげる ・荷物をもってあげる等
声をかけたり、耳目を集める演技を行ったりして**注意をそらさせ、他の者が犯行に及ぶ**

3. 注意場所

- **水上バス**に乗るとき、**細路地**を通るとき
- 店で買い物に夢中になっているとき、試着時にバッグ等を体から離してしまうとき

4. 防犯対策

- ✓ 「自分に限っては被害に遭わない」という根拠のない楽観主義に陥らず、**「ここは日本ではない」という意識**をもつ
- ✓ 華やかな服装・装飾品（高級時計等）を避け、**目立たない**。団体観光客は目につきやすく、特に**日本人は狙われやすいという意識**をもつ
- ✓ カバン、リュックは前に抱え、ファスナーを閉めるのはもちろん、**取り出しやすいところに財布等貴重品をいれない**
- ✓ 人混みの中では、**貴重品の場所を常に意識**し、体を押されたり、触られたときはすぐに確認
- ✓ 突然声をかけられたり、目を奪われるようなことが発生した場合には、**スリの前兆を疑う**
- ✓ ホテルの部屋の鍵も盗まれた場合には、二次被害を防ぐため、ホテルに速報

本通報に関する問い合わせ先

総領事館代表電話：02-6241141 ryojikan@ml.mofa.go.jp（警備班）